

待ちに待った

モナカ(monaka)オープン!



2019年の「Nanak」閉館から5年。7月11日、肴町の複合商業施設「monaka」がいよいよオープンします。盛岡の文化発信拠点として新しいスタートを切る同施設の開発の背景と、まちを形づくる担い手としてのビジョンについて伺います。

完成を間近に急ピッチで進む建設現場。建物ができあがる様子は、住民にとっても期待感あふれます

ごつい賑わう場、ふたたび

肴町商店街アーケードと隣接する新たな複合商業施設「monaka」が、まもなくオープンします。地上4階と地下1階、のべ床面積およそ1万5000㎡の敷地に、約50店舗・施設が入居する予定です。1階フードマルシェには生鮮食品や飲食店、2階には生活用品やインテリア物販店や美容室、3階は健康と学びのフロアとして医療機関や学習塾が入居、4階は事務所フロアとして活用予定。地下は駐車場に活用します。

「盛岡らしさのまんなかに。」をキヤッチフレーズに、都市生活者のサイドプレイスとして顔の見える商店街機能を果たすこと、利便性高く、文化発信や情報集約機能を備えた場にするべく、2021年から開発を進めてきました。

「河南地区は、もともとコンパクトシティを体現しているエリア。monakaという一つの空間が生まれ、

「盛岡らしさのまんなかに。」をキヤッチフレーズに、都市生活者のサイドプレイスとして顔の見える商店街機能を果たすこと、利便性高く、文化発信や情報集約機能を備えた場にするべく、2021年から開発を進めてきました。



「伝統ある街並みが復活するような形をつくってきたい」と加賀谷さん

トの充実に力を注ぐ必要があります」と、今後の課題について加賀谷さんは話します。河南地区に受け継がれる近江商人の商いの心得「三方よし」買い手よし、売り手よし、世間よし。その思想を大事にしながら、いかにエリアの総合力を発揮するか。大石さんは、「MORIOKA 5STAR (フェザン・クロステラス盛岡・MOSS・カワトク・monaka)構成する盛岡市内5店の連携組織)とも連携しながら、まちの集客力の強化を図りたい」と意気込み十分です。次の世代が暮らしやすいまちになるよう、地元雇用拡大もミッションの一つに掲げ、場の力を上げていくことをめざします。



ガラス張りで開放感あふれる外観。イベントの様子なども外から見えるので、道ゆく人が入りやすい雰囲気です。

らのつながりが街に醸成されたら嬉しいですね」と、施設の運営を担う株式会社モナカ社長・大石仁雄さん。震災直後、大槌町の「シーサイドタウンマスト」再興に関わったときに目の当たりにした様子が今も記憶に残っていると、大石さんは話します。「久しぶりに再会した地元の皆さんが、元気だった?と声を掛け合う姿が印象的でした。monakaもまた、単なる買い物スポットではなく、そうした交流の場であってほしいと願っています」。



「館内の細やかな設備を整えながら、人にやさしい場づくりに努めたい」と大石さん

地元青年部の思いを受けて

河南地区は古くから盛岡市の商業・文化の中心地として栄えてきたエリアです。時代をさかのれば「川徳デパート」、「中三」、「Nanak(ななっく)」と、常に大型商業施設があった同地区。「Nanak」閉館後、

同地区の商業施設は圧倒的に不足しており、monaka開業に向けた近隣住民の期待は大きいものがありました。そこで、まちの衰退に危機感を持った肴町商店街の若手が旧バスセンター跡地で定期的にイベントを開くなど、地域再生に向けて、にぎわいの灯をつないだのです。そんな中、カガヤ不動産をはじめとする地権者が、中ノ橋通一丁目地区市街地再開発組合をつくり、事業に着手したのでした。

「私たちは建物を建てることではありません、商業施設運営の経験がありませんでした。しかし、肴町商店街振興組合青年部(14S会)の活動を知り、彼らの販売に対する思いを聞くことで老舗ならではの考え方に気づかされました。伝統あるまちだからこそ、その街並みが復活するような形をつくっていく必要があると強く思ってきました」。

再開発事業を進める、中ノ橋通一丁目地区市街地再開発組合理事長・加賀谷輝雄さんは、開発の経緯を振り返ります。

暮らしやすいまちへ

monakaオープン以降は、2期工事である東側のマンションを着工し、2027年完成の予定です。この一帯にはマンションも多く盛岡市内ト

「ニューヨークタイムズの影響も続いており、これからやってくる外国人たちの動きも相まって、少しずつ人の流れが見えてくるのではないかと思います。完成後は、数年かけてしっかりとその動線を形づくっていきたいものです。また、monakaスタッフも外国人や障がい者などさまざまな立場の人を採用することができれば、より魅力ある施設づくりの発想も生まれることでしょう。ハードが出来上がった後は、多様性あふれた体制づくりに対応力あるソフ



monaka
「盛岡らしさ」のまんなかに。

7月11日(木)
OPEN

出店テナント情報はこちら▶

